

平成 27 年度 (公社)砂防学会講習会

「2014 年広島土砂災害から学ぶ大規模土石流災害の予測と対策」のお知らせ

(公社)砂防学会 事業部会

砂防学会では、砂防分野の技術向上や最新技術の普及、情報交換を目的として、講習会を開催しています。本年度の開催テーマは、2014 年 8 月広島市で発生した大規模土砂流災害に関する緊急調査結果をもとにした、「大規模土石流災害の予測と対策」です。

2014 年広島市での大規模土砂災害に際して砂防学会では緊急調査団を派遣して現地調査を行い、緊急調査の最終報告を取りまとめるとともに緊急調査にもとづく提言(砂防学会誌, Vol.68, No.1)を發表しました。本講習会では、緊急調査団をはじめ現地調査に携われた皆様とともに、土砂災害対策に関する最新の技術開発・研究に携われている方々を講師にお招きして、土砂移動、被害、施設効果の実態とこれらを踏まえた今後のハード・ソフト対策の考え方について講演を頂きます。また、講演後に、講師の皆様による総合討論とご参加の皆様からの質疑を予定しています。

実施要領は下記のとおりです。ふるってご参加下さい。

1. 日 時

平成 27 年 11 月 9 日(月) 13:00~17:00

2. 会 場

砂防会館 別館シェーンバッハ・サボー 1 階「木曾」
(東京都千代田区平河町 2-7-5)

3. プログラム (予定)

13:00~13:10 開会挨拶

13:10~13:30 砂防学会緊急調査団・代表者総括説明(広島大学大学院総合科学研究科 教授 海堀正博)

13:30~13:45 土石流の侵食・堆積等の実態(アジア航測株式会社 吉野弘祐)

13:45~14:00 土石流等の発生開始地点周辺および流下経路の実態(朝日航洋株式会社 長野英次)

14:00~14:15 土石流の流動が居住エリアと家屋に及ぼした影響の検討(京都大学大学院 助授 中谷加奈)

14:15~14:30 流木被害の実態(京都府立大学大学院 教授 松村和樹)

14:30~14:45 砂防施設の実態(公益社団法人砂防学会事業部会長南哲行)

14:45~15:00 治山施設の実態(応用地質株式会社 中山雅之)

15:15~15:35 土石流災害の予測と警戒避難について(国土技術政策総合研究所 國友優)

15:35~15:55 土石流・流木対策施設の今後の研究開発課題について(国立研究開発法人土木研究所土砂管理研究グループ 水野秀明)

16:00~16:50 総括討論・質疑

16:50~17:00 閉会挨拶

(敬称略)

4. 参加費・支払方法

・参加費(テキスト代込み)

一般会員 5,000 円

学生会員 3,000 円

非学会員 7,000 円

・テキストのみ購入の場合

1 部 1,500 円(販売数限定 100 部)

・支払方法

当日支払いまたは振込み

(振込みをご希望の場合は下記 7. のとおり参加申込み時にご指定下さい)

5. 定 員

100 名

6. 参加申込期限

平成 27 年 11 月 6 日(金)

申込者数が定員に達した場合には、その時点で申込みを終了いたします。

7. 参加申込方法

「平成 27 年度砂防学会講習会申込」のタイトルで、①氏名、②所属、③連絡先のメールアドレス(または FAX 番号)、④一般会員・学生会員・非会員の区別、⑤その他(振込みによる支払のご希望等)を記載した E メールを下記の参加申込先宛に送付して下さい(E メールをお使いでない方は FAX でお申し込み下さい)。

●参加申込・問い合わせ先(事業部会担当)

(株)建設技術研究所砂防部

山下伸太郎

E-mail: shin-yamashita@ctie.co.jp

TEL: 029-847-0265 FAX: 029-847-0268

※この講習会は平成 27 年度技術士継続教育(CPD)プログラムの対象となっております。